



GIFU PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS

らいちよう

No.149

2024.5.24 発行

(公社) 岐阜県理学療法士会 広報誌 <http://gifu-pt.jp/>

第34回
岐阜県理学療法学会
学術集会

TRIPLE REVI SION

医療制度
(Medical)

介護制度
(Care)

障害福祉制度
(Disability Welfare)

生涯
現役
社会

地域
共生
社会

学会テーマ
“トリプル改定”と
理学療法の
これから

2024.
6.16 SUNDAY
飛騨・世界生活文化センター

後援団体
岐阜県 / 高山市 / 一般社団法人 高山市医師会 /
公益社団法人 岐阜県看護協会 / 一般社団法人 岐阜県作業療法士会 /
一般社団法人 岐阜県介護福祉士会 / 岐阜県言語聴覚士会



制度の改定、現状からの脱却、世情が変化していく先に「**理学療法士**」があることを紙が捲れていくようなビジュアルで表現されています。



飛騨高山で お待ちしております おります

第34回岐阜県理学療法学会学術集会
会長 桐山 伸也

2024年6月16日に飛騨高山の飛騨・世界生活文化センターにて、第34回岐阜県理学療法学会学術集会を開催いたします。これまでこの大会を繋げてくれた会員皆様のおかげで、今回飛騨高山にてこのような学術集会を開催できることを名誉と感じ、スタッフ一同開催に向けて取り組んでおります。会場となる飛騨・世界生活文化センターのメイン会場は500席と広く、駐車場も十分確保できております。また、インターからも比較的アクセスも良いため、多くの皆様に参加していただきたいと思っております。

今回の学会テーマは「トリプル改定と理学療法のこれから」です。今年は医療、介護、障害福祉の診療報酬改定が同時におこなわれる、いわゆるトリプル改定の年にあたります。毎回トリプル改定では大胆な改革が予想され、注目度も高くタイムリーな話題のため、今回の学会テーマとしました。

特別公演講師として、病院経営に詳しく、多くの医療機関の経営に携わった経験をお持ちの株式会社メディカルクリエイト所属シニアコンサルタントの石井富美先生をお招きしております。今年2月に発表された診療報酬改定では、病院・地域との連携の推進、医療・福祉・介護サービス連携の推進、各種要件の見直しなどが発表されました。それらの見直しを踏まえ、多様化する理学療法分野における影響や機会、今後のセラピストに求められる役割などについて、特別講演でお話しいただく予定です。皆様方の今後の活動に役立てていただければと思っております。

また、今回は今年1月に起きた能登半島の震災をテーマにした、特別シンポジウムを設けました。理学療法士として、様々な団体や立場で救援活動に関わってきた皆様から、貴重な経験をお話しいただき、情報を共有したいと思っております。これまで災害活動と関わりのなかった方々も、今回を機に災害活動について考える良い機会になれば嬉しく思います。

私達理学療法士が、患者様の健康と未来を支える使命を果たすために、本学会が成果発信や情報交換の良い機会となり、そこから学んだ知恵と経験を共有して更なる成長や、発展が達成される会になることを望んでいます。

多くの皆様にご参加いただけることを願っております。



準備
委員長



田立
充広

刻一刻と開催日が近づいてきました。皆さんに楽しんでいただけるようにスタッフ一同頑張っております。ぜひぜひご参加くださいませ！

運営局



古田
裕之

学会が円滑に開催できるよう準備を進めています。会員の皆様にはご協力いただく事も多いと思いますがよろしくお祈りします。多くの方のご参加をお待ちしております。

会計局



阿久
津隆

昨年と同様今年も対面開催となります。事前受付も行っておりますが当日参加も大歓迎です。みなさんの参加お待ちしております。

学術局



森本
孝一

多数の演題登録ありがとうございました。特別シンポジウムも企画しましたので、多数の先生に高山を訪れていただき、会場にてディスカッションしていただくと幸いです。よろしくお祈りします！

広報局

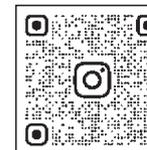


上野
正典

今回の学会をきっかけに、SNSを学びました。たくさんの方々とつながっていることを実感しています。少しでも有益な情報を発信したいと思っています。今後もチェックしてみてください。



事務局
高山赤十字病院 リハビリテーション科
0577-32-1111(代表)
gpta34gakkai@gmail.com
https://gifu-gakkai.com



特別講演

講演テーマ

これからの理学療法士に 求められる役割

～トリプル改定の根底にあるもの～



講師 石井 富美先生

株式会社メディカルクリエイト所属シニアコンサルタント、多摩大学大学院客員教授、関西大学非常勤講師

主な著書：

経営企画部門のマネジメント、診療データの戦略的活用法(共に日本医療企画出版)、複眼で見る医療経済とイノベーション(千倉書房)等

申し込み
方法

学術集会参加申し込みと合わせて、特別講演(研修会)も是非一緒にお申し込み下さい。

- 学術集会 セミナー番号 [125134] 7ポイント/点
- 研修会 セミナー番号 [125137] 1.5ポイント/点

特別シンポジウム

テーマ

『能登半島地震の支援活動～理学療法のこれから～』

<シンポジスト>

救護班 若田 光貴 先生(高山赤十字病院) JRAT 土井藤 剛 先生(中津川市民病院)
DMAT 辻 量平 先生(大垣徳洲会病院)

申し込みは、不要です。

学術集会参加で聴講していただけます。

岐阜支部 **健康サポートイベント** (イオンモール各務原インター協賛事業)

イオンモール各務原インターの取り組む「健康サポート」をテーマにしたイベントとして、地域職域連携推進部はイオンモール各務原インター内の店舗、Can★Do(100円均一)、スポーツオーソリティと協賛事業を行いました。

どちらのイベントも店舗内の商品を利用して、ただの“健康に関するグッズ”を紹介するだけでなく、どう活用するとどのような効果が見込まれるかを紹介し、『学び』を得ることを目的として開催しました。

参加者の方々より、

『ゴムバンドは持っているけど色によって硬さが違うのは知らなかった。とにかくきつい方がいいと思ってた。

これからは教えてもらった方法でからだの場所ごとに運動しようかな。』

『インソールがこんなにも効果があるなんて知らなかった。』

『バランスボールが家にあるけど、使い方がわからず片付けていたので教えて貰えてよかった』

など運動の習慣化に繋がるコメントを多数いただけ、健康増進の一助になるイベントになったのではと感じました。

来年度も依頼があれば、地域職域連携推進部として事業を行っていきたいと思います。

最後に一般の方々への健康増進・フレイル予防に関して、興味のある方が見えたら、イベントに参加してみませんか。下記の連絡先までお気軽にご連絡ください。

地域職域連携推進部 富田 純也 j.tomida.pt@gmail.com



東濃支部 **イオンモール土岐ウォーキングイベント**

令和5年度4月よりイオンモール土岐にて11ヶ月間ウォーキングイベントを経験させていただきました。

イベントの運営において、我々岐阜県理学療法士会だけでなく行政、テナント、民間企業と一緒にイベントを盛り上げることができました。

試行錯誤の連続ではありましたが、それ以上に喜びや学びも得られるような日常の勤務では味わえない経験となりました。

毎月楽しみに参加してくださる近隣住民の皆様からは「病院でもデイサービスでもなくて健康のことを考えられる場所が今までなかったからとても嬉しい」などの嬉しいお声もたくさんいただき、参加スタッフ一同は活動の糧となりました。

またイベントを通じて、一般企業や市町村よりイベントの参加依頼をいただき、今後につながる素敵な出会いもありました。

イオンモール土岐での継続したイベントは今回で終了となりましたが、今回のイベントは理学療法士のことをより多くの方に知っていただける機会となったと思います。

今後も啓発活動を継続しつつ、地域住民に対して、健康増進・予防の一助になれるよう機会があれば参加していきたいです。

サニーサイドホスピタル 井出 早紀子

岐阜支部

イオンモールウォーキングから始める健康作り

開催期間：令和5年4月～令和6年2月まで(11ヵ月間)
毎月第1もしくは第2の火曜日

イベント時間：9時00分～12時30分

開催場所：イオンモール各務原インター(1階ノースコート)

後援：岐阜県



昨年度に引き続き、イオンモール各務原インターにて、地域住民を対象にウォーキングイベントを開催しました。イベントではAYUMIEYE(歩行分析デバイス)を使用した歩き方の評価・運動指導、暮らしに活かせる健康講座、体力測定、INBODYでの体組成測定を行いました。



昨年度より開催している事業により、参加者は平均42名(うち複数回参加者は平均35人)と増加傾向で、口コミでの新規参加者も増加しております。

またアンケート調査の結果より、『満足した』、『非常に満足した』の割合は88%と十分な満足度を得られました。さらにイベントに参加することで『運動習慣が増加した』と回答した方はほぼ半数で、理由として、『運動の必要性を理解できた』、『運動の効果を実感できた』と回答がありました。

イベントを通して、参加者の方々より『毎月このイベントに参加することが楽しみです』、『歩き方を毎月チェックしてもらえるのが嬉しい』と前向きな声をいただいております。理学療法士としての啓発活動とともに、地域住民の健康増進に関わっているのではないかと思います。

最後に、年間を通してご協力いただいた会員の皆様のお力添えにより、ウォーキングイベントはより良いイベントになりました。改めて心より感謝申し上げます。

来年度の予告

4月2日、5月14日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日、
10月1日、11月12日、12月3日、1月7日、2月4日
(毎月第1もしくは第2火曜日開催)

今後もイベントを通して、健康維持・増進、予防の面からも地域住民を支えられるよう、活動してまいります。

地域職域連携推進部 富田 純也





イオンモールウォーキングから 始める健康づくり

参加費 **無料**

開催日

4 / 2
(火)

5 / 14
(火)

6 / 4
(火)

7 / 2
(火)

開催場所：1階 ノースコート前広場 9時30分～13時00分

その1 一斉モールウォーキング

開始
時間

・ 9時30分
・ 11時00分

『動作の専門家とモール内をウォーキング』

理学療法士が姿勢や効果的な歩き方を指導します。
またコース上に5カ所“健康クイズ”も用意しています。



1F ウォーキングコース

- ◇ 所要時間20分
- ◇ 約1 km

※定刻になり次第一斉スタート
5分前にご集合ください。
上記以外でも随時ウォーキングは
受付しております。

最終受付 12時30分

- スニーカーと動きやすい服装でお越し下さい。
- 貴重品・お荷物の管理は各自をお願いします。
- 更衣室のご用意はございません。ご了承下さい。
- イベントの様子は写真に収め、ご了解いただいた方についてはホームページ・ポスター等で紹介をさせていただきます。
- イベントは都合により変更、中止する場合がございますのでご了承下さい。

イオンモールウォーキングはこちら

『始めよう！イオンモールウォーキング』



その2 健康講座

暮らしに活かせる健康の知識をお話します。

◇ 所要時間： 約10分

◇ 開催時間： 9:50～ / 11:20～

※ 参加人数が多い場合は、ウォーキングの前に時間変更する可能性があります。

その3 歩きの測定会

『あなたの“歩き”は何点！？』

専用の機器を装着し、10m歩くだけで歩きを採点。
特徴に応じてアドバイスも行います。

◇ 所要時間：約5分 ◇ 開催時間：随時受付

その4 体力測定会

『身体の中身を詳しく知ろう！』

今月は **INBODY測定** を行います。

◇ 所要時間 約5分 ◇ 開催時間：随時受付

イベント内容に関するお問い合わせはこちら

『岐阜県理学療法士会サイト』

※ホームページ内お問い合わせフォームからお願い致します。





【今までのわたしとこれからの自分】

大垣中央病院

川森 真瑚

理学療法士として当院へ入職し今年で3年目になりました。日々の業務や理学療法士としての能力を向上させようと慌ただしく時間が過ぎていったように感じます。ここでは今までの2年を振り返るとともに今後のことについて少し述べていきたいと思います。

私は学生時代、大垣中央病院に実習でお世話になっていました。実習中に患者様と関わる時間を作っていただいたことが就職するきっかけとなりました。

社会人一年目、不安がいっぱいだったこと、初めて患者さんを担当させていただき責任感を強く感じたこと、日々状態が変わる患者様を近くで治療することにやりがい、成果の出ないもどかしさ、焦りも感じる時間を過ごしていたことを今でも鮮明に覚えています。当時担当していた患者様のADLが改善し自宅退院されたと聞いた時や、仕事復帰された話を聞いた時は理学療法という仕事の魅力を再確認できました。現在では入院、外来、訪問、通所リハビリを経験させていただいており、それぞれの特徴を理解しアプローチ方法を変えながら対応しています。2年の中で濃い時間を過ごしながらかつて充実できているのも当院の環境の要素がとても大きいと思います。

当院では毎週勉強会、触診の時間を設けているため一年目初期からいろいろな先輩方に相談する機会があり、この経験が今の治療、考え方の基盤となっていると感じています。

また、一年目から参加している大垣スポーツフェスティバルという院外活動で先輩方と地域の方との関わりを持つ機会を設けていただいております。院内だけでなく地域に貢献する重要性を学んでいます。

総じて、この2年の経験は大変なことも多かったです。一番に思い浮かぶのは近くで見届けサポートさせていただいた患者様の成長、笑顔で退院される姿です。その姿を見るたびにやりがいを感じ、もっと成長できるようにと仕事に対する意欲につながっていると思います。

今回、会員の声のお話をいただきこれまでを振り返ることができました。

後輩が数名入職し、指導の機会も増えてきていますが初心を忘れず、自分が先輩方から指導いただいたこと、感謝していることをそのまま引き継いでいきたいです。まだまだ理学療法士として経験が浅いため仕事で悩むことばかりですが、同じ症状の患者様はひとりとしていないためそのたびに向き合い、考え、当院でまだまだ成長し続けられる理学療法士でありたいです。



『希望の光に繋がるきっかけづくり』

岩砂病院・岩砂マタニティ
リハビリテーション部 理学療法士

森下 喬介

皆さんは『希望の光』を感じたことはありますか？失敗したとき、何かを失ったとき、誰かに裏切られたとき、周りも先の人生も見えない状態の時、些細なことがきっかけとなり、その光が見えることがあります。見つけた瞬間、言葉では表しきれないほどの喜びや興奮、ワクワク感にあふれ、人生が明るく楽しく感じるようになります。私もそんな瞬間が大好きです。また、自分の言動が、他者の幸せやそのきっかけづくりに貢献できたと感じる瞬間はもっと好きです。

私は理学療法士として働き始めて5年目となりますが、患者さんからの喜び・感謝の声が一番のやりがいとなっています。実際、患者さんから「教えてもらった〇〇を意識したらうまく歩けるようになった！」「出来ないと思っていたけど、リハビリのおかげで自信がついて、こんなこともできちゃった！」といった喜びの声を聞くと、非常に嬉しく感じるものです。

ただ、時にこんな声を聞きます。

「こっちの手が使えないから、〇〇するのを諦めた。」

「本当はこんな靴も履きたいけど装具があるから無理だね。」

回復期を退院される方や、生活期の外来患者さんからこのような発言をよく耳にします。

これを聞いて、少し心配になりました。

『セラピストの言葉が、患者さんに誤った認識を植え付けているのではないかと。』と。

回復期の患者さんに指導するなかで、非麻痺側(健側)を主軸とした残存機能を生かす動作を指導したり、装具・補助具の使用を促すことがあります。それらは、早期の生活動作の獲得やリスク回避のために重要な部分ですが、当然、現実を突きつけられた患者さんは、目標・夢への道が途絶えたように感じ、大きくショックを受けます。そんな場面でセラピストが、「すべてを諦めさせるための声掛け」ではなく、『希望の光』を感じさせる声掛けができれば、患者さんの気持ちはどう変化するのでしょうか。

全てを諦めるのではなく、この先多くの可能性が残されており、今はその「過程」であることを認識していただくことで、よりワクワクしながら前向きに取り組めるようになると思っています。もちろん、期待させてはダメな場合があることも分かっています。ですが、私は可能性を信じながら、患者さんとともに挑戦し続けることも大切なのではないかと感じています。

私が勤めている岩砂病院では、‘ボツリヌス療法’や‘VRカグラ’といった最先端のツールを取り入れたリハビリも行っています。これらは、長い生活の中で出来上がった認識、「麻痺だから動かない・できない」「痛みは我慢しなきゃいけない」などといった一種の諦めや妥協、本人の中での“当たり前”を覆す『きっかけ』となり得る素晴らしい存在です。私もボツリヌス治療に携わらせていただき、痙性や動作が改善していく中で、常に新たな可能性を探り、喜びや生きがいを感じながら、患者さんとともに日々挑戦し続けています。

完全に諦めてしまう「きっかけ」も、夢に向かい前向きに進み始める「きっかけ」も、それらの「きっかけづくり」には、私たちの存在が大きく関わっていると思っています。

私たちの患者さんを想う気持ち、懸命な努力、最後まで信じて諦めない姿勢が、患者さんの『希望の光に繋がるきっかけ』となり、大きな喜びや幸せに繋がるはずだと信じています。

皆さんでたくさん『きっかけづくり』をしていきませんか？

第40回東海北陸理学療法学会

5/1(水)から

事前参加申し込み開始

会場参加(定員700名)、オンデマンド参加

※支払い方法によって締切期限が異なります

事前参加登録締切(日本理学療法士会会員)		
	対面参加	オンデマンド参加
クレジットカード払い	8/31(土)まで	9/7(土)まで
口座振替	7/29(土)まで	8/13(火)まで
現金振込	8/12(月)まで	8/19(月)まで

【会 期】2024.9/7(土)-8(日)

【会 場】岐阜じゅうろくプラザ

【形 式】対面+オンデマンド配信

会場参加者はオンデマンド配信も聴講できます



最大22.5ポイント取得可能※

区分	参加費	会場参加	オンデマンド 配信視聴	学会参加 ポイント	講演参加 ポイント
会員(事前)	5,400円	○	○	○	○
会員(当日)	6,000円	○	○	○	○
オンデマンド参加	4,000円	—	○	○	—
学生	1,000円	○	—	—	—

※ 参加ポイント:15点/ポイント、各講演ポイント:7.5点/ポイント
詳しくはホームページをご覧ください

令和6年度 賛助会員

会社名・施設名	電話番号
有限会社 加納ビジネス 〒500-8456 岐阜県岐阜市加納大黒町2-32	TEL 058-273-3007(代)
有限会社 中部義肢 〒486-0911 愛知県春日井市西高山町3丁目16-12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健大学 〒500-8281 岐阜県岐阜市東鶉2丁目92番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒489-0979 愛知県瀬戸市坊金町271	TEL 0561-85-7355
株式会社 松本義肢製作所 〒485-0805 愛知県小牧市大字林210-3	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒501-1131 岐阜県岐阜市黒野180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2丁目1番地	TEL 0575-24-2211
株式会社 ケア 〒502-0848 岐阜県岐阜市早田本町1丁目9番地	TEL 058-233-7981
株式会社 Lee製作室 〒910-0374 福井県坂井市丸岡町北横地40-9	TEL 0776-50-1105
有限会社 であい工房 〒738-0034 広島県廿日市市宮内3300	TEL 0829-39-0041
昭和貿易株式会社 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目18番27号	TEL 06-6441-5612

